ふたば学舎／震災学習

防災／減災講演会

どうなる？どうする？
避難所のトイレ問題

阪神・淡路大震災や東日本大震災では災害発生直後、避難所のトイレが使えず、ひどい状態になりました。トイレの問題は避難者の健康に影響することから、今後の大災害に備えて対策を練っておく必要があります。そこで、避難所のトイレ対策のヒントが得られる講演会を開催します。

参加無料

9月14日（土）13時10分～15時

12:40～　開場

13:10～13:25
「阪神・淡路大震災で避難所になった二葉小学校（現・ふたば学舎）のトイレ問題について」
司会・山住 勝利（NPO法人 ふたば）

13:30～15:00
「これで安心、避難所のトイレ環境：トイレ研究者からの提言」

講師・松本 彰人（NPO法人 日本トイレ研究所）

●講師プロフィール
1987年生まれ。早稲田大学文学部中国語中国文学コース卒業。
2016年より日本トイレ研究所入所。災害用トイレの普及推進、小学校のトイレ問題、公共トイレの環境改善などの業務に従事。

場所：ふたば学舎 3階・講堂

対象：災害時の避難所運営にかかわる団体（防災福祉コミュニティなど）に所属の方、避難所のトイレ問題に関心のある方

定員：50名（申し込み不要、先着順）　参加費：無料

お問い合わせ先：ふたば学舎（担当：やまずみ）

TEL：078-646-8128



主催　ふたば学舎
神戸市長田区二葉町7-1-18

●会場アクセス
○JR神戸線、市営地下鉄西神山手線
「新長田駅」から徒歩約13分
○市営地下鉄海岸線「駒ヶ林駅」から徒歩約6分

